



発行人 公益財団法人 愛媛県消防協会
松山市築山町1番35号
電話(921)8517番
会長 大西 浩司
一部55円

年頭の辞



公益財団法人
愛媛県消防協会

会長 大西 浩司

令和8年の輝かしい新春を迎え、会員の皆様をはじめ、県内の消防関係者の皆様に心より新年のお慶びを申し上げます。また、県民の安全・安心を守るため、年末特別警戒にご尽力いただいた消防団員と消防職員の皆様に深く感謝を申し上げます。

さて、昨年を顧みますと、令和7年1月から全国各地で多くの林野火災が発生しました。愛媛県でも3月23日、今治市の山中で火災が発生し、強風と乾燥が重なり延焼し、平成以降では最大の林野火災となりました。

この火災では、県内の常備消防による広域応援隊や緊急消防援助隊、愛媛県や自衛隊などのヘリが消火活動にあたりました。また、消防団では、今治市で延べ1,767人、西条市で987人が出動し、令和2年4月に施行された愛媛県消防団広域相互応援協定に基づき、初めて松山市からも出動し、2日間延べ54人が活動しました。

このような、大規模な林野火災で各機関が連携し対応できたのは、日ごろの訓練の成果と、令和6年度から実施している消防団広域連携強化訓練の賜物です。昨年12月に実施したこの訓練では、今治での活動を教訓に、応援隊の受入訓練、後方支援として松山市・東温市の女性防火クラブによる炊き出し訓練も実施し、連携の更なる強化を図りました。

また、昨年の9月に南海トラフ地震の発生確率が見直され、今後30年以内に発生する確率が80%程度から、60%〜90%程度以上となりました。いつ発生してもおかしくない状況は変わらないため、継続した地震への備えも不可欠です。

一方で、災害時に活動する団員の確保は、人口減少や少子化などの進展とともに厳しい状況となっています。少しでも多くの団員を確保するためには、消防団の魅力を広く発信し、活動する団員のやりがい高め、多くの県民の皆様へ信頼される消防団を目指し、団員一人ひとりが高い誇りを持って、地域のために活動することが重要です。愛媛県消防協会としても、団員確保につながる取組を引き続き進めてまいります。

今後も、消防関係機関の皆様のご理解とご協力を得ながら、愛媛消防の更なる強化のため精進して参る所存ですので、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が災害のない平穏な年でありますとともに、皆様の益々のご健勝とご多幸を心より祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

二〇二五年度全国統一防火標語 急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし

「さまざまな環境変化のなか、地域の安全を」

— 令和8年新春ごあいさつ —



公益財団法人 日本消防協会

会長 秋本 敏文

新年おめでとうございます。今年が愛媛県にとってよい年であり、県内各地が無事平穏でありますようお祈りいたします。

愛媛県では、台風による風水害や豊後水道地震など、さまざまな災害を体験しておられ、消防関係の皆様は、県民の皆様への生命財産を守るため全力を尽くしてこられました。深く感謝申しあげ、心から敬意を表します。

近年は、消防をとりまく環境にさまざまな変化が見られます。気象状況の変化を背景として、災害の様相が変化し、大規模な被害を伴うものが増加していますし、人口減少や地域コミュニティの弱体化など社会経済の変化があります。

このような状況のなかで、消防の皆様には、地域の安全を守るよう力を尽くして頂いておりま

す。気象災害に関連するいろいろな災害、被害については、地域限定の災害の場合は影響を受ける地域、時刻などに関連する正確な情報の把握、分析、共有などが必要で、その地域の自然的社会的状況に応じた的確な対応が、益々重要になっています。

近年、気象状況の変化のもと、世界各地で大規模な林野火災が発生しておりますが、国内でも愛媛県を含めまして各地で発生していますので、本年7月、新しい日本消防会館において「山火事など世界災害」国際会議を開催し、各国消防の対応

状況を含めての情報交流会を行いました。今後の対応を検討するうえで、これらも参考になるだろうと存じます。

対応体制の確保の面では、消防団員や女性防火クラブ、自主防災組織のメンバー確保など地域防災体制の充実確保が大きな課題です。当協会では消防団員確保対策推進本部を設けるなどして消防の重要性、団員活動のやり甲斐などのPRを関係方面にお願いするなどしていますが、最近では地域コミュニティ活動のなかでも皆さんのご関心対象になりますようにということも申し上げています。

そのようにしながら、中広い地域の皆様のご参加を頂いて地域の総合防災力の強化を進めることが必要だと存じます。新しい日本消防会館はこうした点でもお役に立てるよう努力しなければなら

ないと存じています。このような全国的な共通課題がいろいろあり、また、それぞれの地域の特別な課題もあるでしょうが、とに角、消防をとりまく環境に大きな変化があるなか、消防がその使命達成に力を尽くして頂くことができますよう、今年も関係の皆様とともに、努力してまいります。

県下の無事平穏、消防関係の皆様のお元氣なご活躍を心からお祈り申し上げて新年のごあいさつとさせていただきます。



愛媛県消防長会

会長 西岡 克仁

令和8年の輝かしい新春を迎え、県内の消防関係者の皆様に謹んで新年のお慶びを申し上げます。皆様方には、日頃から地域の安全・安心を確保するため、消防・防災活動にご尽力いただいておりますことに、深く敬意を表しますとともに心から感謝申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、全国的に林野火災が多発し、3月に発生した今治市の林野火災は、平成以降で愛媛県内最大規模となりました。この火災では、県内消防本部をはじめ、緊急消防援助隊や自衛隊など関係機関のほか、県内で初めて愛媛県消防団広域相互応援協定に基づき消防団も出動し、昼夜の別なく献身的に活動していただきました。

このような中、県内の市町は、今年の1月1日から、林野火災の予防を目的とする警報を発令することができるよう条例を改正し、昨年5月に県が創設した「愛媛県林野火災アラート」とあわせて、効果的な運用が期待されているところで

また、消防団は、平時の防火啓発やポンプ操法訓練など、防災・減災活動はもちろん、災害時には、地域密着性・要員動員力・即時対応力の特徴をいかした活動で地域防災の中核を担う重要な存在となっています。

愛媛県消防長会としても、大規模な林野火災や地震を想定し災害対応力を高めるため、「愛媛県消防団広域連携強化訓練」などを通して、県内消防団や関係機関とともに、スキルアップと連携強化を推し進めています。今後も広域災害に的確に対処し、県民の皆さんの安全・安心な暮らしに繋げるため、全力で取り組んでまいりますので、関係者の皆様には一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴協会の益々のご発展と消防関係者の皆様方のご健勝・ご活躍を心からお祈り申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

第26回全国女性消防操法大会

日時：令和7年10月28日(火) 9時00分～16時00分
場所：横浜赤レンガ倉庫イベント広場

女性消防隊の消防技術向上と士気の高揚を図り、もって地域における消防活動の充実に寄与することを目的とした本大会。今年は、横浜赤レンガ倉庫イベント広場にて開催され、全国各地から44チームが集結し日頃の訓練成果を發揮されました。

全国女性消防操法大会とは
地域防災力の要として住民から厚い信頼を得ている各都道府県の女性消防隊(女性消防団員を含む)の代表が一堂に会し、消防の基本となる「消防操法」の技術を競うべく2年に一度開催される伝統ある大会です。

消防操法大会の見どころは

1 ホース延長

ホース(1本・長さ20m・重さ4kg)をチー

ムで協力しながら火点(標的)に向かって3本延長し放水します。延長したホースがねじれていたりすると水が出づらくなるため、十分な消火活動ができません。迅速かつ正確なホース延長が求められます。

2 放水

勢いよく放水される水の力に負けないようにしっかりと筒先を持ち、6m先の火点(標的)を正確に捉えます。いかに早く火点(標的)を倒すことができるかがポイントです。

3 徹底した確認作業

災害現場ではどんな危険が潜んでいるかわからぬ。順位はつぎの3つの審査の合計得点により決まります。

総合審査(チーム全体の規律、節度、士気などの項目を総合的に審査します。) 25点満点※評価方式
行動審査(一人ひとりの行動の正確さを個別に審査します。) 50点満点※減点方式
時計審査(指揮者の「操作はじめ」の号令により行動を開始した時点から火点(標的)が倒れるまでのタイムを計測します。) 25点満点※タイムによる得点換算

愛媛県から出場した砥部町女性消防隊(タイム51.97秒 総合得点78点)は、入賞こそありませんでしたが、日ご

るの訓練成果が發揮された素晴らしい操法でした!

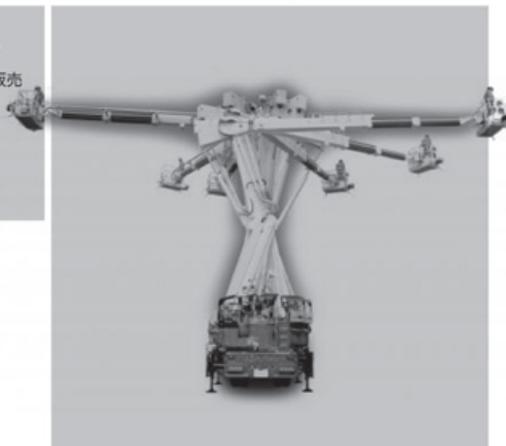


株式会社 新日本ライフテック

http://www.sn-ll.com

消防防災設備 / 給排水設備 設計・施工・保守
各種消防ポンプ車 / 救急車 / 高度医療機器 販売
防災用品 / 各種消火設備 販売

日本機械工業 ヤマトプロテック
株式会社代理店 株式会社代理店



南予営業所
〒796-0201 愛媛県八幡浜市保内町川之石1-237-130
tel.0894-36-3322 fax.0894-36-3323

本社
〒790-0054 愛媛県松山市空港通2丁目18番32号
tel.089-908-5766 fax.089-908-5767

災害に強いまちづくりをお手伝いします

家庭用からプロ仕様まで 消防・防災の専門商社

- ◎消防ポンプ自動車
- ◎消防ホース
- ◎防災・救助機器
- ◎避難用品
- ◎小型動力ポンプ
- ◎消防被服
- ◎消火器・消火装置
- ◎自主防災・企業防災用品



人と命のいのちを守る
MORITA
新基準による
消防ポンプ自動車No.1メーカー

新基準活動服
新基準による
消防団員活動服

SHIBaura
消防ポンプ・防災機器
シバウラ可搬消防ポンプ

ジェットホース
操法大会最適ホース
コンペVシリーズ

(株) 岩本商会

〒790-0067 松山市大手町1丁目10番地1

Tel.089(947)2111 Fax.089(947)2116

高松支店 / 宇和島営業所 / 姫原倉庫 http://www.iwamotosyukai.co.jp

令和7年度愛媛県消防団広域連携強化訓練

実施日時…令和7年12月6日(土) 9時00分～12時00分
実施場所…陸上自衛隊小野演習場、東温市総合公園、ツインドーム重信

1 目的

愛媛県消防団広域相互応援協定に基づき、東予・中予・南予の各地域を超えた県下全域での広域連携訓練を実施することにより、多数の動員を必要とする大規模な地震災害や広域の林野火災等に対する応急活動体制の強化を図るとともに、多様な防災機関等との連携を推進する。

2 経緯

愛媛県では、大規模災害時等における広域応援体制を強化するため、令和2年3月に応援体制の在り方や具体的な応援・受援手続等を規定した「愛媛県消防団広域相互応援協定」を県・市町・消防事務組合間で締結し、隣接市町間や近隣市町で構成するブロック内など、様々な枠組みで訓練を実施し連携強化に努めてきた。昨年度、初めて県下全域の消防団を対象とした広域連携強化訓練を実施し、今回で2回目となるもの。

3 訓練参加機関

○ 消防団(19市町)

松山市消防団、伊予市消防団、松前町消防団、砥部町消防団、東温市消防団、久万高原町消防団、四国中央市消防団、新居浜市消防団、西条市消防団、今治市消防団、上島町消防団、大洲市消防団、内子町消防団、八幡浜市消防団、伊方町消防団、宇和島市消防団、松野町消防団、鬼北町消防団、愛南町消防団

○ 自衛隊

陸上自衛隊中部方面特科連隊第4大隊

○ 消防本部

松山市消防局、東温市消防本部、八幡浜地区施設事務組合消防本部

○ 松山圏域消防指令センター

○ 女性防火クラブ

松山市女性防火クラブ連合会、東温市女性防火クラブ

○ 災害救助犬

Shikoku K-9

○ その他

愛媛県警察本部、愛媛県、愛媛県消防協会

4 訓練想定

石鎚山脈北縁西部ー伊予灘の断層帯でずれが起き、松山市では活断層近傍において最大震度6強を観測し、市内の複数個所で火災や土砂災害が発生した。

松山市では、県に対して自衛隊の災害派遣要請・愛媛県消防団広域応援協定等に基づく消防団等の応援を要請した。

5 訓練項目

(1) 林野火災対応訓練

山間部において林野火災が発生し、松山消防・団と東温消防・団が出動。折からの強風により飛び火による急激な延焼拡大が懸念されるため、県下の消防団が応援出動し、遠距離送水による消火活動を実施する。

(2) 土砂災害対応訓練

地震により大規模な土砂災害が発生したとの通報により松山消防・団が出動し救出活動を実施するが、松山市内では、広範囲で災害が多発しており、消防力が不足していたことから自衛隊、愛媛県警察、県下消防団等が応援出動し、救助活動を実施する。

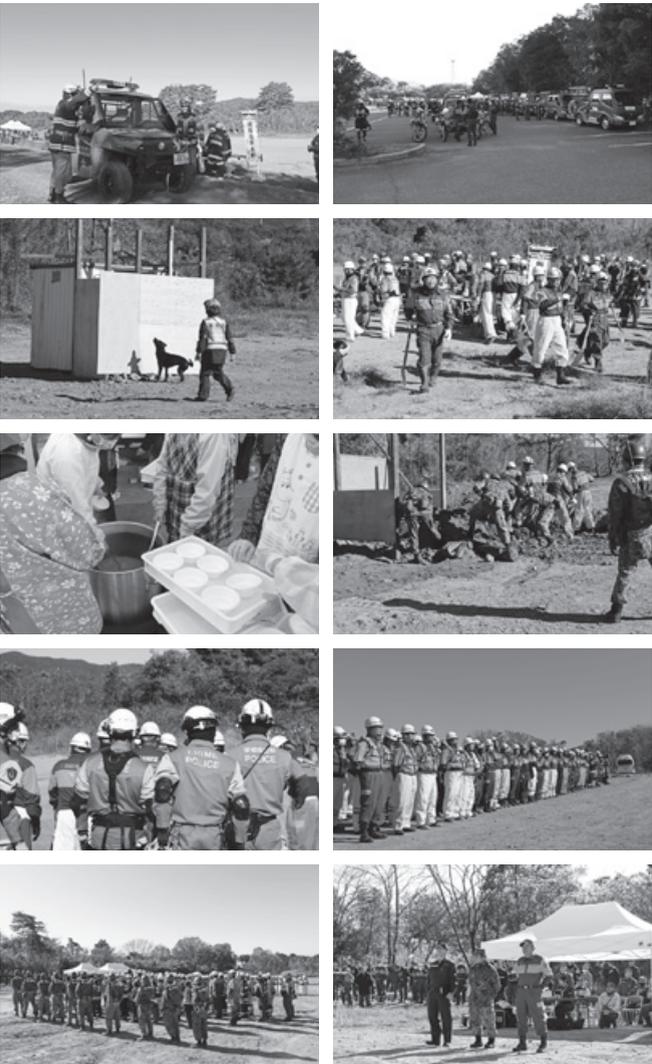
(3) 炊出し訓練

大規模災害時において、被災地で活動する部隊への支援策として実践的な炊出し訓練を行い、活動隊への支援の在り方を検証する。

6 訓練参加総数

30機関、車両39台、重機2台、赤バイ3台、ドローン1機、ヘリコプター1機、人員221名

今年、受援側の訓練として、女性防火クラブの皆様による「炊出し訓練」を行っていただいたり、災害救助犬「Shikoku K-9」にも訓練にご参加いただくことができ、多くの方々の参加を得て訓練が実施できたことを、大変心強く感じます。今後も、こうした訓練を継続し、応援と受援、両面の充実強化に努めてまいりますので、さらなるご支援をお願いします。



● 点検・報告・整備・工事

- 消防用設備等・特殊消防用設備等
- 防火対象物点検・防災管理点検
- 防火設備点検
- 連結送水管の配管耐圧試験
- 消防用ホース耐圧試験

● 消防用機器等の販売

- 各種消火器
- 住宅用火災警報器
- その他各種防災用品
- 消防ポンプ自動車

～高度な技術で安心をお届けする～



株式会社 四国消防

〒790-0952 松山市朝生田町1丁目7番21号
電話 (089)934-4800
FAX (089)934-5533
E-mail : yons@ss4800.jp

最強コンビ



トーハツ VCPROIII

キンバイスーパーランナーホース

ポンプ操法



株式会社 ヤマダ

1910年創業

愛媛県イメージアップキャラクター
登録番号 2805024 みぎやん



小型消防ポンプVFシリーズ
電子制御 燃料噴射装置



消防ポンプ自動車
化学消防自動車



テイセン救助工作車
キンバイ消防ホース



ヤマトプロテック
粉末(ABC)消火器

〒790-0062 松山市南江戸1丁目2番26号
TEL: (089) 947-2295 | FAX: (089) 945-3976 | www.yamada-pump.co.jp

第30回全国女性消防団員活性化長崎大会に参加して



四国中央市消防団本部
部長 久門 美紀子

【活動事例発表まとめ】

私たちが活動を始めてから10年と言う節目に何か記録に残しておきたいと思い活動事例発表に応募しました。この内容が全国の仲間へ届けられたことは今後の励みとなります。私たちにはこれまで2つの転機となる活動がありました。

まず、一つ目の転機となったのが『フードパントリーでの活動』です。当初は模索しながらも、他市の活動を参考に取組んできましたが、お互い様々な事情で参加しなくても出来ない団員が増えきました。そんな中、転機はコロナ禍の活動自粛期間中にありました。市民の皆さんとコミュニケーションを取ることができない！団員のモチベーションを維持できるのか？という焦りと責任感に押しつぶされそうになっていた頃、愛媛県消防協会主催の研修会で、西日本豪雨災害を経験した他市の団員から、避難所での物資の仕分け作業が大変だったということとを伺いました。ちょうどその頃、市内でフードパントリーの活動を始めた方をSNSで知り、この仕分け作業が避難所での物資の仕分け訓練になるのではないかと考え、団員の有志を募り、お手伝いに参加することにしました。この訓練では、実際の良さに加えてチームワークも問われる貴重な経験でした。また、フードパントリーという市民に寄り添った素晴らしい共助を学びつつ、助け合うことの大切さを市民の皆さんにお伝えすることも私たちの重要な役目だと思っております。

そしてもう一つの転機は、『子ども同伴での活動』です。一昨年、市内の子育てイベントに参加して来ていた1人のお母さんが入団してくれました。何とか活動を続けて欲しいとの思いから、子ども同伴での活動を団長に申し出てみると快く承認をいただくことが出来ました。子どもたちも積極的に協力してくれて、その効果は市民の皆さんにも届き、救命

【パネルディスカッションの感想】

講習会では和やかな雰囲気で開催できています。また、全国火災予防運動期間中には、学校で描いた火災予防のポスターを啓発活動に使用するなど新しい提案により、団員の活発な発言が増えたように感じています。更に2年前の全国女性消防団員活性化石川大会に参加した団員からの提案で、手芸名人の団員を中心に火災予防の意識づけとして『消防ホースのアップサイクル』にも本格的に取り組み始めました。今ではメディアにも取り上げられるようになり、役目を終えた消防ホースの新たな活躍が期待されます。子ども同伴での活動で私たちの活動の幅が広がっています。そして将来、この子たちが入団してくれたら...という淡い願いも込めて活動を共にしています。『できる人が、できる時に、無理のない活動を！』を合言葉にこれからも新入団員確保に努めてまいります。

【パネルディスカッションの感想】

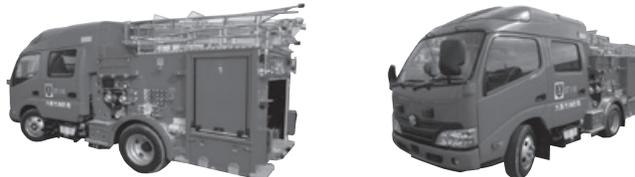
どこの市町も抱えている女性ならではの課題を共有させていただき、自由に発言させていただくことができました。全体を通して、女性団員が自ら横の繋がりを構築し、各種団体との調和を取ることのできる団員になり、活動の幅を広げられたらと思うこと。また、県内の研修会を様々な市町で増やし、お互いの文化や土地柄の理解を深めた上で、県全体のレベルアップを図ることができればと思うこと。更には女性団員の役割が今後、防災全体に関係することから、それに関わる勉強会を少しずつ取り入れ、退団した後も地域の防災リーダーとなる知識を身に付けられたらと思います。これからも男女に関わらず、団員それぞれが事情を抱えながらも、互いに助け合い、消防団を盛り上げていきたいと思



最後になりましたが、大会の情報交流会では練馬消防団第四分団所属の横山さんが「伯父が四国中央市消防団に居ます！」と言って目をキラキラさせながら駆け寄って来てくれた姿はとても印象的でした。横山さんは見知らぬ土地で男性ばかりの分団に飛び込み、操法大会にも出場しているパワフルウーマン！全国大会ではこのような素敵な出会いもあり、仲間との共感活動が続いていく上で、絶対に必要なやる気の源です。まだ参加されていない団員の皆さんにもこの体感を味わっていただきたいと思



http://www.ogawa-pump.co.jp
OGAWA 仕様 消防ポンプ自動車 (Made In 愛媛)



豊富な収納力が1台2役分の活躍を。
多くの資機材を積み込みながらも、初期消火に力を発揮する水槽を搭載。
コンパクトにまとめあげたCD-I



小川ポンプ工業株式会社
愛媛支社

〒790-0045 松山市余戸中6丁目9番52号
TEL: 089-972-2392 FAX: 089-972-2400
E-mail: ehime@ogawa-pump.co.jp

シバウラのロングセラー。
空冷ポンプがマイナーチェンジ。
デザインを一新するとともに
操作性を向上。

空冷式消防ポンプ
FT510
B-2級
FT460
B-3級



現場で求める性能をこの1台に。
新型ECU・
OKモニター搭載により
安全性と基本性能が向上。

水冷F式消防ポンプ
FF510
B-2級
FF460
B-3級



SHIBAURA

芝浦消防ポンプ愛媛県総代理店

有限会社
愛媛芝浦ポンプ商会
愛媛県松山市南高井町1146番地1
TEL: 089-961-4356
FAX: 050-3451-8393
e-mail: e-shibapon@grace.ocn.ne.jp